

## 基本目標1 安心して子育てができる環境づくり

### (1) 保育所サービスの充実

当町の保育所サービスの現状は、町が運営する福島保育所と私立の福島幼稚園の2か所となっております。運営形態は平成25年度より福島保育所が認定こども園福島保育所へ移行し、平成30年度には、私立福島幼稚園が国の新制度へ移行しております。

町では、福島保育所並びに福島幼稚園の保育料等を、平成28年度より町独自の政策で無償化とし、保護者の負担軽減を図るなど保育環境の充実を図ってきたところです。

令和元年10月1日より、国の幼児教育無償化政策の一つとして、認可外保育施設についても対象となったことから、福島幼稚園による預かり保育についてもサービスを提供することができるようになりました。

今後も、さらなる保育体制の充実を図りながら保育所サービス等の向上に努め、子ども達をより安心して預かることのできる環境づくりを推進してまいります。

また、女性活躍社会などの時代変化とともに、女性の就労率が高くなってきており、出産後も保育所などを利用して就労を継続する傾向が強まっており、多様化するニーズに柔軟に対応し、広く町民が利用しやすい保育環境の充実にも努めてまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	通常保育事業	保育体制の充実と保育所サービスの向上を目指す	保育所
2	延長保育事業	現行水準の維持	保育所
3	障がい児保育事業	現行水準の維持	保育所
4	一時保育事業	引き続き需要に対応した体制の維持	保育所 町民課
5	苦情申出窓口の設置	柔軟な対応を目指す	町民課

#### 〈実績と現状〉

1. 保育及び教育体制の充実が図られております。また、待機児童もなく、継続した保育及び教育が実施されております。
2. 平成18年度より保育時間を延長し、現在に至っておりますが、当町では、ニーズがないことから延長保育となる11時間以上の保育は実施しておりません。
3. 障がい児担当保育士を配置し、受け入れ体制を取っております。
4. 平成27年度から平成30年度までの実績は21件あり、令和元年度は11月末現在3名の利用がありました。
5. 令和元年度の実績はありませんでした。

### (2) 子育て支援サービスの充実

当町では、平成5年度から町の保健師が中心となって実施している「育児教室」や平成10年度から家庭内で保育している親子を対象とした「地域子育て支援センター事業」を展開しており、子育て家庭の交流の場の確保や遊びの紹介をするなど育児の不安等に対する相談支援などを積極的に提供しております。

なお、「地域子育て支援センター事業」の一環として実施している「ゆりっこ広場」では、地域全体で子育てを支えることを実践しております。

今後も継続して、各地域における新規参加者の掘り起こしに努めるとともに、積極的な声かけの展開を進めてまいります。

また、保育士や子育て経験のある支援者による育児相談をしやすい環境づくりに努めるとともに、実施内容のさらなる充実を図りながら、子育てに関する情報提供や相談、助言活動を推進してまいります。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	育児教室	参加しやすい環境の整備	福祉課
2	地域子育て支援センター事業	利用者のニーズを的確に捉え、内容の充実	保育所
3	育児相談等事業 (メール相談を含む)	育児相談がしやすい環境の整備	福祉課 保育所
4	施設型給付事業	保護者の経費負担を図るため継続	町民課

#### 〈実績と現状〉

- 毎月1回実施しており、平成30年度においては、延べ82人(実人員31人、月平均約6人)が参加いたしました。
- 従来 of 事業に加え、平成20年4月より子育てサロンを開放し、平成28年度に子育てサロンを増築した事により、利用者の利便性が向上し、保護者同士の育児に関する理解が深まりました。  
【平成30年度実績】
  - ゆりっこ広場～44回開催し、延べ399人の親子が参加。
  - 子育てサロン～284日の開放、延べ3,526人の親子が利用。
- 役場(保健師)、認定こども園、子育て支援センターの3ヶ所で実施しております。  
【平成30年度実績】
  - 役場窓口及び電話による相談～120件(メール相談は0件)
  - 認定こども園及び子育て支援センターでの相談実績はありませんでした。
- 平成30年度より新制度の施行により、幼稚園就園奨励費から施設型給付事業へ移行いたしました。

### (3) 子育て支援のネットワークづくり

子育て支援に関する団体・機関が連携し、子育て支援や児童の虐待防止に取り組むとともに、「福島町子育て支援ネットワーク会議」による見守りなどの強化を積極的に推進してまいります。

また、主任児童委員を中心とした各地域における民生委員・児童委員活動の一層の充実を図るなど、子育て家庭を支える環境づくりを進めてまいります。

平成19年度に結成された「福島町せわすき・せわやき隊」の活動は、現在、参画団体個々の活動を主体として行われております。

番号	事業名	方向性及び方策	担当課
1	福島町子育て支援ネットワーク会議	子育て支援と児童虐待防止に関する情報共有	町民課
2	民生委員・児童委員活動	児童健全育成等の支援の実施	町民課
3	福島町せわすき・せわやき隊	子育て家庭に対する日常における目配り、声かけ、子育て芯に関する各種事業への協力	町民課

## 〈実績と現状〉

1. 保護を要する児童に対し、関係機関との連携により児童福祉の向上を図ることを目的に設置されており、各分野でのケースなどについて問題があった場合等に意見交換を行い、連携を確認しております。また、問題等生じた場合は、迅速な対応をするため、関係者によるケース会議を開き対処しております。（H30年度相談1件）
2. 町内には、民生委員・児童委員が27名、主任児童委員が2名おり、各地域における児童の情報をいただくこととなっております。また、ゆりっこ広場に参加し、保護者、子ども達との交流を図っております。
3. 加入している各団体が個々に、子育て支援に関する各種事業への協力を行っております。

